

2016ツール・ド・フランスさいたまクリテリウム、
さいたまトリエンナーレ2016の開催に向けた
連携・PRイベントです。

SAITAMA
TRIENNALE
2016
さいたまトリエンナーレ2016



フランス映画無料上映

その他、オープンカフェを開催し
山丸公園で飲食物の販売を行います。

9月17日[土]・18日[日] 10:00~16:00

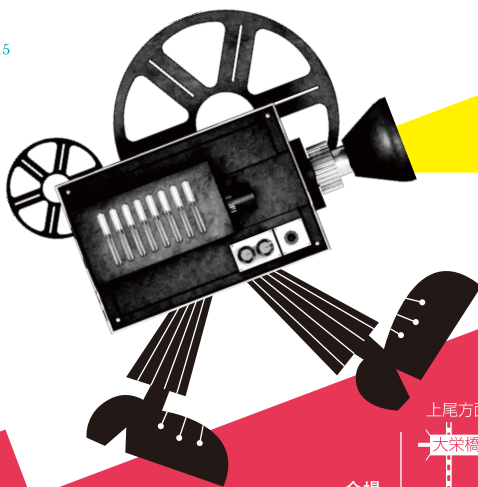
入場料
無料
(自由席)

各日11:00~、15:00~の上映
2016年9月17日[土] ▶▶ 9月24日[土]

フランス映画祭

Festival du film français au Saitama in さいたま

1. 『最強のふたり』(GAGA) 2012
2. 『あの頃エッフェル塔の下で』(セテラ・インターナショナル) 2015
3. 『ぼくを探しに』(トランスフォーマー) 2014
4. 『ピエールとジャップレー (仮題)』(レスベ) 未公開
5. 『涙するまで、生きる』(レスベ) 2015
6. 『サンバ』(GAGA) 2014
7. 『セバスチャン・サルガド』(トランスフォーマー×レスベ) 2015
8. 『ニューヨークの巴里夫(パリジャン)』(彩プロ) 2013
9. 『偉大なるマルグリット』(キノフィルムズ) 2015
10. 『クロワッサンで朝食を』(セテラ・インターナショナル) 2012



会場
さいたま市民会館おおみや
(さいたま市大宮区下町3-47-8) B1 小ホール

お問合せ

公益財団法人さいたま市文化振興事業団 048-866-3259
さいたま市民会館おおみや 048-641-6131

主催

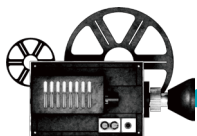
公益財団法人さいたま市文化振興事業団
さいたま市
2016さいたまクリテリウム実行委員会



- JR線・ニューシャトルほか
大宮駅東口より徒歩15分
- JR京浜東北線ほか
さいたま新都心駅東口より徒歩17分

9月19日[月・祝]17:30~
フローラン・ダバディ氏による
トークショー開催





上映スケジュール



9/17 土

●11:00～『最強のふたり』
●15:00～『クロワッサンで朝食を』

9/21 水

●11:00～『偉大なるマルグリット』
●15:00～『ニューヨークの巴里夫(パリジャン)』

9/18 日

●11:00～『サンバ』
●15:00～『最強のふたり』

9/22 木

●11:00～『あの頃エッフェル塔の下で』
●15:00～『涙するまで、生きる』

9/19 月祝

●11:00～『クロワッサンで朝食を』
●15:00～『ピエールとジャップルー(仮題)』

9/23 金

●11:00～『セバスチャン・サルガド』
●15:00～『あの頃エッフェル塔の下で』

9/20 火

●11:00～『ぼくを探しに』
●15:00～『涙するまで、生きる』

9/24 土

●11:00～『ニューヨークの巴里夫(パリジャン)』
●15:00～『サンバ』



113分

『最強のふたり』
(GAGA)2012

事故で全身麻痺となり、車いす生活を送る富豪と、困窮して介護役に抜擢されたスラム出身の黒人青年。共通点はゼロ。二人の世界は衝突し続けるが、やがて互いを受け入れ、とんでもなくユーモアに富んだ最強の友情が生まれていく。

© 2011 SPLENDOUR / GAUMONT / TFI FILMS PRODUCTION / TEN FILMS / CHACOROP



123分

『あの頃エッフェル塔の下で』
(セテラ・インターナショナル)2015

その手紙は、あなたの心に届いていたのだろうか。パリと田舎町に離れて暮らす恋人たち。三十年後、彼女が綴った幾千もの愛の言葉を読み返し、初めて気づいた真実とは—?

© JEAN-CLAUDE LOTHER - WHY NOT PRODUCTIONS



106分

『ぼくを探しに』
(トランスフォーマー)2014

幼い頃に両親を亡くし、ショックで言葉を話さずでいたまま大人になったポール。孤独な日々を送る彼は、ある日、同じアパルトマンに住む謎めいた女性に惹かれ、失われた記憶を呼び覚ます魔法のハーブティーを口にする。

© 2013 EUROVIDEO FILM PRODUCTION-PATHE PRODUCTION FRANCE 3 CINEMA-APPALDISA DEVELOPEMENT



130分

『ピエールとジャップルー(仮題)』
(レスベ) 未公開

80年代初頭、将来を期待されたエリート弁護士のパイエルはキャリアを捨てて、子供のころから父親の指導のもと打ち込んだ馬術の障害飛越競技に人生をかけることを決意する。そして1988年のソウルオリンピックに金メダルを目指して出場するが。

© 2013 - ACADJ FILMS - PATHE PRODUCTION - ORANGE STUDIO - TFI FILMS PRODUCTION - CANED FILMS - SCOPE PICTURES - CD FILMS APPELOUP INC.



101分

『涙するまで、生きる』
(レスベ)2015

1954年フランスからの独立運動が高まるアルジェリア。元軍人の教師・ダリュのもとに、殺人の容疑をかけられたアラブ人のモハメドが連行されてくる。二人の間には友情が芽生え始めるが……。

© 2014 ONE WORLD FILMS PATHE PRODUCTION KALEO FILMS (c)Michael Costa



119分

『サンバ』
(GAGA)2014

彼が名乗ると、誰もが聞き返す。その名はサンバ、でもダンスは踊れない。フランスに来て10年のサンバに、国外退去命令が出ていることが発覚する。周囲の個性豊かな人々も巻き込んで、二人の風変わりな関係が始まった—。

© 2014 SPLENDOUR - QUAD CINEMA / TEN FILMS / GAUMONT / TFI FILMS PRODUCTION / KOROKORO



110分

『セバスチャン・サルガド』
(トランスフォーマー×レスベ)2015

“神の眼”とも呼ばれる奇跡的な構図、モノクロを基調とし荘厳なまでに美しい作品の数々を彼はいかにして撮りつづけて来たのか? 2人の映像作家がそれぞれの切り口で稀代の写真家の人生を追って行く。

© Sebastião Salgado ©Donata Wenders ©Sara Rangel ©Juliano Ribeiro Salgado



117分

『ニューヨークの巴里夫(パリジャン)』
(彩プロ)2015

40歳となったグザヴィエは、ある日妻から離婚を言い渡される。仕事にも行き詰まり、失意のグザヴィエは、再び子供たちと一緒に暮らそうとパリからニューヨークへ、そこで奔走する彼の前にかつての恋人マルティヌスが現れて……。

© 2013 Ce Qui Me Meut - STUDIOCANAL - France 2 Cinema - Paratche Productions & La Cin Cinématographique - RTBF (Television Belge) - All Rights Reserved



129分

『偉大なるマルグリット』
(キノフィルムズ)2015

1920年、フランス。新聞記者のボーモンは、パリ郊外の貴族で開かれたサロン音楽会に出席。しかし、オペラを歌うマルグリット夫人は音痴だった。そんな彼女がパリの音楽界に出演することになり……。

© 2015 - FIDELITE FILMS - FRANCE 3 CINEMA - SIRENA FILM - SCOPE PICTURES - JOURJOUR CINEMA - CINE PRODUCTIONS - GABRIEL INC.



95分

『クロワッサンで朝食を』
(セテラ・インターナショナル)2012

はじめてパリにやって来た家政婦アンヌと、裕福だが孤独な老婦人フリーダ。住む世界の違う2人が出逢い、再び人生が微笑み始める—。心の奥に温かな灯を点す感動の実話。

© TS Productions - Amrion DO - La Paris Production - 2012

オープンカフェ開催

フランス映画祭inさいたまの開催に合わせ、オープンカフェを開催しますので是非ご利用ください。



日時 平成28年9月17日(土)・18日(日) 10:00~16:00

場所 山丸公園(さいたま市民会館おおみや隣り)

入場 入場自由(飲食物有料)

出店 料理、スイーツ、アルコール等の飲み物(予定)

その他 テーブル・椅子を配置しています

●このチラシは10,000部作成し、1部当たりの印刷経費は8円です。

トークショー開催 9月19日(月・祝)17:30~

サッカー元日本代表トルシエ監督の通訳を務めたダバディ氏を迎え、トークショーを開催いたします。フランス映画等に関する楽しいトークを、是非とご覧ください。

日時 平成28年9月19日(月・祝) 17:30~(1時間程度)

場所 さいたま市民会館おおみや 小ホール

入場 入場自由無料(先着順となります。)
※定員を超えた場合は、入場をお断りする場合がございます。

出演 フローラン・ダバディ氏(予定)

Florent Dabadie
フローラン・ダバディ



1974年パリ生まれ。
パリのINALCO(国立東洋言語文化学院)日本語学科で日本語の学位取得。
1998年に来日し映画雑誌「プレミア」の編集に関わる。99年から02年までサッカー元日本代表トルシエ監督の通訳を務める。現在はテニス番組のナビゲーター(WOWOW)や、フランス大使館のスポーツ/文化イベントの制作に関わるなどで活躍。長年フジテレビ「すぽると!」のリポーターとして40カ国を旅したことがある。